



私達「支え合う会みのり」の活動の趣旨は、食事サービスを通じて地域に暮らす人々がお互いに尊重し合い、共に活動することで地域社会に参加することです。

コロナも5類に種別されるようになり、会食会活動は市内全域で毎月11回行われ、参加者は去年をはるかに上回る（800増）約2,100人でした。旬の食材をボランティアが手作りで提供し、共に食べる楽しさで、人々を元気にすることができたと思います。

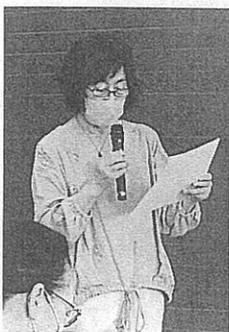
また、外出が無理な方やお食事作りの困難な方へ夕食をお届けする配食サービスでは、配達スタッフが基本手渡しで「お元気ですか？」の声掛けと共に安否確認をしました。利用者さんの健康を維持する為に肉・魚の主菜とバランスのとれた副菜を考え、雨の日も雪の日も滞ることなくお届けしました。

誰もがいずれは高齢になっていく中で、できるだけ介護を必要とせず健康長寿で人生を過ごす為に私達はこれからも食事サービス事業を通じて一番大事な食べること、そして人と人が繋がりを持つコミュニティーを大切に活動をしていきたいと思っています。

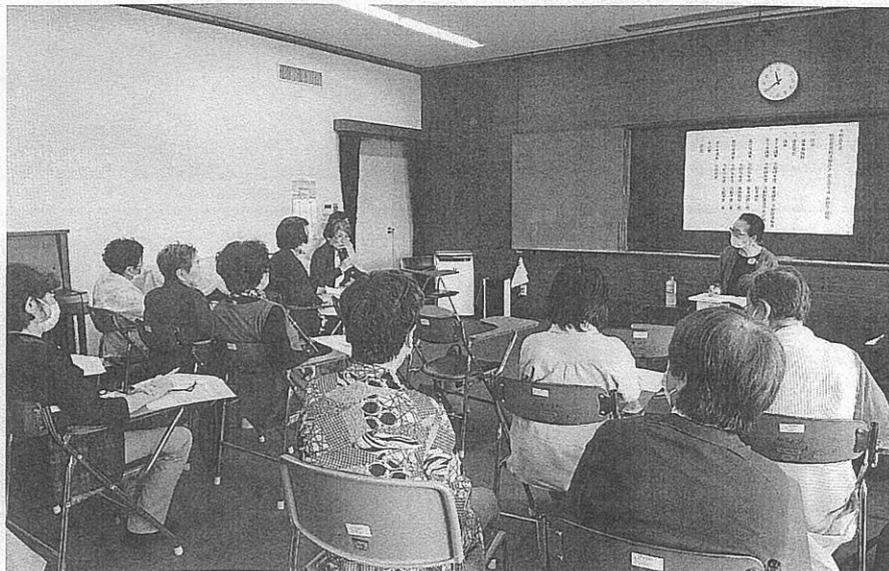
物価高騰には何を削減しても痛い現状ですが、今一度「みのり」を知ってもらい会員を増やす努力から始めようと思います。

そして、今年創立40周年を迎えるに当たり、支えて下さった皆様とその努力を称え、共に喜びを分かち合えるよう頑張りたいと思います。

改めまして、稲城市、社会福祉協議会様より多大なご支援を頂いておりますことに感謝申し上げます。そして、今後共どうぞ宜しくお願い致します。



司会：酒井さん



中央文化センター視聴覚室にて



会計：伊原さん

